



平成 24 年 10 月 25 日

各 位

会社名 デリカフーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 館本 勲武  
(コード番号 3392 東証第二部)  
問合せ先 経理財務統括室長 中島 実哉  
(TEL. 03-3858-1037)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 10 日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### ● 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	300	290	177	60.43
今回修正予想 (B)	12,317	388	378	230	78.56
増減額 (B-A)	317	88	88	53	
増減率 (%)	2.6	29.3	30.3	29.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	11,151	234	220	126	43.19

当社は平成 24 年 2 月 15 日開催の取締役会決議に基づき、平成 24 年 4 月 1 日付で株式 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間において、当社グループの強みである青果物の機能性研究を活かした提案型営業を推し進めたことや、同業他社との壁を越えて在庫管理機能・ピッキング機能・配送機能等を集約した東京 F S センターのビジネスモデル及び食の安全・安心へのニーズに対応すべく品質・衛生管理の徹底に関する取り組みを多くのお客様に高く評価いただけたことにより、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が順調に進展しました。また、野菜の調達価格・品質が比較的安定していたことにより作業効率が向上するとともにロスが低減したこと、当社グループ全社で取り組んでいる生産性向上及び物流費等の削減効果により、売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益が前回発表の予想数値を上回る見通しとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、青果物の生産・収穫に影響を及ぼす天候及び景気の先行き等、不透明な要因が存在するため、前回の公表値を据え置いております。今後業績の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成24年5月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 25.00
今回修正予想	—	0.00	—	28.00	28.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成24年3月期)	—	0.00	—	4,250.00	4,250.00

当社は、平成24年2月15日開催の取締役会決議に基づき、平成24年4月1日付で株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、株式分割は平成24年4月1日を効力発生日としておりますので、平成24年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当額を算定しております。

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元策として、配当による成果の配分を重要視しており、配当原資確保のため収益力の強化を図りながら、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、今期の連結業績見通しや、将来の設備投資、事業展開、財務体質の強化等に必要な内部留保等を総合的に勘案した結果、今期の配当金を、従来予想の1株当たり25円から3円増額し28円に修正することを平成24年10月25日の取締役会で決議いたしました。

今後も、株主の皆様のご支援にお応えするため、企業体質の強化に努めてまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上